

7月12日（月）全校朝会

まず、はじめに元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

東京オリンピックまであと11日となりました。北ノ台小学校では、みんなでオリンピック・パラリンピック大会を実際に見に行く予定だったのですが、新型コロナの影響で残念ながら見に行くことができなくなってしまいました。また、東京で行うオリンピックは、無観客、つまりお客さんを入れないで行われることが決まりましたね。校長先生もすごく楽しみにしていたので、残念です。



しかし、皆さんや校長先生よりもっと残念な思いをしている人たちがいます。それは、選手の皆さんです。今まで、オリンピックで活躍することを目指して、一生懸命に努力を積み重ねた選手の皆さん。しかも、日本の選手の皆さんにとっては、地元日本での開催ということで家族や友人、そして多くの国民が会場に来て応援してくれるはずでした。たくさんの応援を自分の力に変えることもできなくなってしまいました。きっと、とても残念な思いをしていることでしょう。

そこで、そのような思いをしている選手の皆さんに、北ノ台小のみんなから、応援メッセージを送りたいと思います。東京都教育委員会と東京2020大会組織委員会が、応援に行けなくなった子供たちと応援をしてもらえなくなった選手のことを考えて、「みんなの声をアスリートに届けよう！」という企画を考えてくれました。これは、私たちの応援メッセージを撮影して送ると、それを大会期間中に選手が見てくれて、私たちにお礼のメッセージを返してくれるというものです。

私たちが伝えることができる応援メッセージは、各クラスで10秒という短いものですが、そのメッセージが日本選手を励まし、いつも以上の力を発揮することができるようになるならば、こんな素晴らしいことはないですね。ぜひ、クラスみんなでメッセージを考え、選手の皆さんに伝えてほしいと思います。



今日は、あと11日に迫った東京オリンピックの応援メッセージについての話をしました。校長先生は、陸上競技の4×100mリレーの活躍を楽しみにしています。お話を終わります。気を付け、礼。